

# 「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		公共施設等マネジメント事業費 [公共施設等最適化検討事業]							
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 7	企画費	事業番号	10	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)								
担当部署・課長名	公共施設等マネジメント 課 公共施設等マネジメント 係			課長名	遠藤和夫				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	行 - 2		
【施策名】 効率的でスリムな行財政運営の実現						総合計画書 (ページ)	122		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	東大和市が所有、管理するインフラを含む公共施設等			①建築系公共施設の数(か所。年度版施設カルテの実績年3.31の建築系公共施設数) ②道路の数量(km) ③橋梁の数量(本) → ④下水道の数量(km) ⑤都市公園、子ども広場の数量(か所)					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
第1次アクションプランの担当課分の取組、と各課の進捗管理			→ ①第1次アクションプランの担当課分の取組：達成 ②第1次アクションプランの各課の進捗管理：達成						
③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
公共施設等最適化検討委員会の開催 包括施設管理業務委託の導入			→ ①公共施設等最適化検討委員会の開催回数：回 ②包括施設管理業務委託受託者との定例会：回						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標	
	対象指標	①の数値	①か所、②km、③本、④km、⑤か所	①153、②209、③53、④241、⑤100、18	①156、②213、③53、④242、⑤100、17	①159、②213、③51、④242、⑤100、17			
	成果指標	②の数値	策定	達成	達成	達成			
	目 標	②の目標値	策定	達成	達成	達成			
目標値設定の考え方 第1次アクションプランは、公共施設等マネジメント課が他課含めての進捗管理を行う。また、取組の担当課でもある。									
活動指標	③の数値	回、年	①4 ②17	①6 ②8	①0 ②9				
3 経費	事業費(実績)		円	264,307,779	266,946,578	266,478,270	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
	財源	一般財源	円	264,307,779	266,946,578	266,478,270			
		特定財源	円	0	0	0			
		(うち受益者負担)	円	0	0	0			
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	1.8	1.8	1.8			
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0			
		職員人件費(再任用以外)	円	14,958,000	14,850,000	14,850,000			
職員人件費(再任用)	円	0	0	0					
事業費+人件費		円	279,265,779	281,796,578	281,328,270				
4 環境変化等	(1) 開始年度	25 年度							
	(2) 環境の変化	平成28年度に「東大和市公共施設等総合管理計画」を策定した。平成30年度は、「東大和市公共施設等マネジメント行動計画(第1次アクションプラン)」を策定した。公共施設の適正管理を目的とし、平成30年度に鹿島建物総合管理(株)と令和5年度までの「東大和市包括施設管理業務委託」を契約し、平成31年度から履行を開始し、同業務委託を継続している。 令和2年度に「東大和市公共施設再編計画」を策定した。							

事業名称	公共施設等マネジメント事業費 [公共施設等最適化検討事業]		
担当部署・課長名	公共施設等マネジメント 課	公共施設等マネジメント 係	課長名 遠藤和夫

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について		
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)		
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ  <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体： ) ⑦後援・場の提供 ⑧その他( )	
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点		
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>鹿島建物総合管理㈱による「経年劣化調査」や「建物劣化診断」の結果を踏まえ、将来の公共施設の安全確保かつ適正な再配置につながるよう、引き続き、鹿島建物総合管理㈱と連携を図りながら庁内への周知を図り、適正な管理運営に努める。</li> <li>策定した東大和市公共施設再編計画を推進していく。</li> </ul>		
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度中に実施したこと。		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>鹿島建物総合管理㈱による「経年劣化調査」や「建物劣化診断」の結果について市議会へ報告し、情報共有を行った。</li> <li>劣化程度や安全性に対する問題点等の報告を受け、庁内に情報共有することで、施設の安全性に係る課題や緊急性が確認でき、施設管理や修繕等の適切な判断につながった。</li> </ul>		
8 施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)	施策名： 効率的でスリムな行財政運営の実現		
	<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名： )		
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)		
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <b>【取組内容】</b> 策定した「東大和市公共施設再編計画」を推進するため、市が所有・管理する施設・設備の安全性の問題や課題について鹿島建物総合管理㈱と連携を図りながら、関係部署及び庁内への周知かつ情報提供及び調整を図る。		
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等		
<ul style="list-style-type: none"> <li>包括施設管理業務委託期間は令和5年度までとなっている。令和6年度からの契約に向けて、事業の評価等検証を行う。</li> <li>小中学校の更新や長寿命化を優先しながら公共施設再編を進めていくにあたり、工事費等の財政負担が大きくなる。小中学校以外の公共施設においても、経常経費としての維持管理費を含め、財源の確保の可否が懸念される。</li> </ul>			